



発行所  
〒924-8544  
石川県白山市三浦町500の1  
石川県立翠星高等学校内  
六星同窓会  
印刷所  
印刷  
印刷  
印刷

# 会長就任挨拶



会長  
大藏 捷直

同窓生の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろより、同窓会の発展のために格別のご高配を賜り、

心より感謝申し上げます。

さて、私は、昨年六月の六星同窓会総会において、杉山榮太郎会長の後任として同窓会会長に就任いたしました大藏と申します。教

員生活三八年間の内、縁あって母校に二二年間勤めさせていただき、とりわけ、定年前の三年間は翠星高校の初代校長を務めることができ、感無量のものがありました。もとより、微力ではございますが、同窓会と母校の発展のため、精一杯努力していく所存でございますので、同窓会の皆様方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

農業高校となりました。その歴史をたどると、幾多の変遷と時代の変化に柔軟に対応するため、いくつもの試練を乗り越えてきております。こうして母校が今日あるのも関係各位の深い理解と熱意、さらに本校を卒業された先達のご苦心とご尽力の賜であり、感慨深いものがあります。

現在、母校・翠星高校では、三つの教育目標である「自然と人間の関係を重視した教育を施し、心豊かな人間の育成する」、「主体的な学習を促し、継続的な学習意欲や態度を育成する」、「社会の変化に柔軟に対応できる資質や能力を身につけ、創造性豊かな人間を育成する」を掲げ、校長先生を中心に諸先生方が力を合わせ、創意工夫を凝らして生徒の教育に日夜全力投球しております。新聞紙上

状況もあります。現在、農業の専門高校は石川県内で本校だけになりました。柳田農業高校や七尾農業高校は、学校再編の波にのみ込まれて学校名は消えてしまいました。本校も県内唯一の農業専門高校だからとか、長い伝統のある学校だからという理由だけで、今後とも永く存続できるとは限りません。時代に即した新しい農業教育や新しい農業高校のあり方を示すことができなければ存在理由を失ってしまいます。そうした新しいあり方を求める流れの中で本校では、「農業を教える」のではなく、「農業で教える」という方向で農業教育を推進し

等で、在校生の活躍の一端を見聞するにつけ、日ごろの熱心で粘り強いご指導の成果の現れと大変嬉しく心強く思っているところでもあります。

本同窓会の目的は、会員相互の親睦を図り、母校の発展に協力することとなっておりますが、母校は、平成二八年に創立一四〇周年という一つの節目を迎えます。同窓会として、母校のために何ができるのか。会員相互の親睦をどう図っていくのか。会員の皆様方のご意見やお知恵をいただき、より充実した同窓会活動を目指したいと思っております。

最後になりますが、同窓会の皆様のますますのご健勝とご多幸、そして在校生の一層の活躍と母校の発展をお祈りしてご挨拶とさせていただきます。

# 発展を目指して



校長  
東出 和夫

昨年四月に新校長として着任しました。一四〇年近い伝統を誇る翠星高等学校を運営していく責任の重大さをひしひしと感じています。どうか、六星同窓会の皆様方のお力添えを、お願い申し上げます。

さて、平成二五年度に本校では明るい話題が二つありました。一つ

は、野球部が夏の甲子園石川県大会で、三八年ぶりに三回戦出場を果たしたことです。三回戦の試合当日は、土曜日ということもあり、非常に多くの同窓会の皆様、県営球場に駆けつけて大きな声援を送って下さいました。応援に力づけられた選手たちは、強豪遊学館高

校に果敢に挑むことができました。もう一つは、日本テレビの「ニュースZERO」という番組で本校が取り上げられたことです。一週間近い（レポーターの乙武洋匡氏は二日間）取材が、七分ほどにまとめられていましたが、それだけの時間、全国に翠星高等学校の名を広められたのは、ありがたいことでした。本校ののびのびとした雰囲気や、生徒の明るい様子が印象的で、大きな宣伝効果がありました。実際、番組を御覧になった秋田県会議員が本校を訪問され、非常に感激してお帰りになりました。しかし一方では、そのような明るい話題に浮かれてばかりいられない

ています。農業高校として次代をリードする就農者を育成するのは当然のことですが、農家の子が全生徒の一〇%にも満たない現状においては、それだけでは不十分です。農作業を通して、自然（環境）を大切に、土に触れることで、地に足のついた、どっしりとした生き方のできる人間を育てることがこれからの農業教育に求められているのではないのでしょうか。

今後とも伝統の中に新しさを求め続けて翠星高等学校を発展させていきたいと思っておりますので、六星同窓会の皆様方には、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**杉山榮太郎前会長！  
長い間本当にありがとう  
ございました！**

去る平成二十五年六月十五日（土）、

六星同窓会総会において、杉山榮太郎氏は会長を退任され、新しく大藏捷直氏が新会長となりました。

杉山氏は、昭和六三年より会長を務められ、二六年間この六星同窓会を支え、守っていただきました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度の総会において、感謝状と記念品を贈呈させていただきました。杉山前会長には、これからこの六星同窓会の相談役として様々なアドバイスをいただければと思っております。

新しく会長になられた大藏氏は、石川県教育委員会次長として教育長と二人三脚で石川県の教育活動に大きく貢献され、また、本校の学校長として手腕を発揮されました。同窓会会長としてもその類い希なる力を十分に発揮していただきたいと思います。



杉山氏挨拶の様子

感謝状贈呈の様子

**椿を楽しんで半世紀**

千田 清司さん

昭和三十年度卒 農業科

県立松任農業高校の一期生です。昭和三十一年春卒業で、爾來六〇年近い年月が達ち後期高齢者と言う年令に成りました。人生の後始末を考える様に成り、両手を広げ思いをまとめています。二町余りの田畑経営を初めて、稲作に取り組み、石川県稲作研究会に入り軍隊帰りの方々と田圃廻りもしました。その年から菊の切花を試作をして今後の経営にと翌年から本腰を入れて作り出しました。花市場では毎日出荷物に依る勤務評定があり、この世界は日進月歩の所で、常に人より早く前を見て二・三年先の用意をする事が大事で、この様な姿勢で五〇年余り市場通いをして来ました。農業の世界は言葉を話さない植物が相手で見察が凡てで二にも三にも観察で二・三年後の用意に精を出して頑張る事です。その市場通いの中で加賀藩政時代に作出された椿で全国に現存する九月咲の早咲種はこれ一種の西王母を見付け大変興味を持ち県内に残る椿を集めました。だが西王母なる椿は日本海側の雨の多い地方の花で表日本の雪の降らない所で乾燥と低温に会うと椿の葉が紅葉し紫色に変色する

欠点があり。全国に報かないので、私が全国区の椿の育種を思い立ちました。所が育種に取り掛かると年一回の交配期、開花見る迄五から一〇年で良い結果が全く出ず、約二〇年間皆目見当も明りも有りませんでした。育種の専門家や先輩など、又全国を廻りました。そんな中で一人の学者の方が話された一言が大きなヒントでした。その後目新しい品種が出る様に成りました。交配をする時間はそんなに必要無いですが、実生畑が開花時期には毎日写真機肩に朝夕の見廻り、出来た新しい品種の花を三年位観察をし最後に一本に残す、その後増殖に入れば開花する迄待つて今度は特徴を調査をして農林水産省に申請書を提出、認可書が降りてくる迄に二十五年位が必要で、西王母が咲く九月から私の作出をした品種が一斉に開花をします。これが私の作出をした金沢シリーズです。加賀藩では茶花用種しか開発しなかつたので庭園種も開発しました。全国の庭園種には暮咲種の早咲が無いので開発をしました。又生活環境も変り個人で部屋を持ち机を持つ時代なので、その机の上の一輪挿用種

の早咲種も多く作出し、農水省に八〇種に成らんとする品種を登録しました。椿の開花時期は八月から翌年の五月迄に成り開花期が拡大し、真夏の六月と七月が花の無い月に成り、ここ石川県から全国に椿の現況を発信する事が可能に成りました。この事は加賀藩の西王母の精神を大きく成長させ完成が出来たと考えています。又金沢が成熟した文化都市の表現に成れば幸いです。



金沢旭秋  
十月上旬咲き赤色一重の茶花用、庭園用種です。



金沢白天  
九月中旬咲きで西王母より早く開花する白色一重の茶花用、庭園用種です。



金沢芳月  
九月下旬咲きで西王母と同時開花の白色八重の庭園種です。巨大輪。



農水省登録申請と定めて増殖状況を見ている私です。

### 農業に感謝!

生物学コース三年 勝島 亮佑

中学時代は「農業」についての興味はあまりありませんでした。ただ実習などの授業が多くあることを知り、私に合っていると思い、翠星高校に入学することを決めました。

意識が変わったのは、高校二年次のころでした。生物学コースという野菜や作物の栽培から販売までを学べるコースに入り、たくさん専門的な授業を受けました。農業に無関心な私ですが、「作物」という科目で学んだ国内外でのイネの栽培方法の違いに興味を持ちました。また同じイネなのに、全く違う環境でも育つ植物ということにも少し惹かれたのだと思います。それから私は、今まで無関心だった農業に興味を持つようになりなりました。それと同時に毎日淡々とこなしていた部活動も、一日一日しっかりと目標を立ててその目標をクリアできるようにと一生懸命取り組むことができるようになりました。

三年次になり私は授業で行う実習でもっともつらい作業をたくさんしてきました。その中で辛いと感じることも、感謝という思いを感じました。感謝の思いというのは、普段私たちが口にしているお米、野菜などを作っている農家の人への感謝です。夏の炎天下や冬の大雪の時にも田んぼや畑に出てきて辛い



作業を繰り返す、学校での週に数時間の実習とは、比較にならない作業量です。そのような思いが自然と私の中に生まれていました。

野球部では、ここ十年は夏の大会に勝てない状況が続いていました。そして高校三年次最後の夏の大会。私達野球部は、「今年こそ悲願の一勝」という目標を掲げて、日々の辛い練習もみんな励ましあひながら、そして自分たちの力になるように工夫して取り組んできました。その結果三八年ぶりに三回戦進出を成し遂げました。三回戦では優勝候補に惜しくも負けてしまいましたが、三年間一生懸命に野球を続けてきて良かったと思えた一瞬でした。翠星高等学校では「文武両道」を教わることができました。

私は、卒業後は東京農大に進学します。さらに深く農業を学べるので高校時代よりも農業に対しての興味と研究心を持って頑張ります。

部活動ではもう一度、四年間硬式野球部で、さらなる飛躍を目指して自分を磨きます。

### 未来の職業人プロジェクト (おいDay翠星)

今年度より専門高校、総合学科を有する高校を対象に、先進的な教育活動への支援として、未来の職業人プロジェクト事業が始まりました。この事業は職業教育の質の向上を図り、企画力やチャレン

ジ精神を持つち、地域社会の活性化に主体的に寄与することのできる人材を育成することを目的としています。

本校もこの事業に参加すべく、「農業高校テーマパークプロジェクト」を立ち上げ、本校がテーマパーク的な場所として様々な農業体験や交流活動、そして販売活動を取り組むことになりました。今年度は一年目ということもあり、まずは地域素材を活かした商品の開発、そして販売活動を通してコミュニケーション能力を育成することを重点目標として「おいDay翠星」の名のもと、活動に取り組みました。



生物学コースの生徒達が栽培研究した「ナシウリ(白山市の伝統野菜の一つ)」や能美市で有名な「加賀マルイモ」を使って「SUISEI FACTORY」の生徒達がスイーツの制作に挑みました。また、緑地デザインコースの生徒達で箱庭を設計し、地域の方に見ていただくことも提案しました。

そしてイベント当日、予想を遙かに超える盛況ぶり、生徒達もよい経験ができたと思います。来年度以降さらに各コースの特徴を活かしたテーマを掲げ、(憩いの場の提供、体験農園など)テーマパーク構想を実現し、卒業生の皆様にも来ていただきたいと思っています。

### 夏に...

元雄 功

高校野球の多くの指導者が毎年感じている「夏」に勝つ難しさ。高校球児の「夏」に賭ける熱い思いがそうさせるのでしょうか。

私自身、翠星野球部で指揮を執るのは早六年目となりました。今年の三年生が野球部に入部した時点で部員数は四〇名程になり、練習の雰囲気も最高潮に迫力を感じさせるものとなりました。恵まれた広いグラウンドを様々な形式のメニューでローテーションしながら、常に中味の濃い練習を求めた活動することができるようになったのです。言うまでもなく、それまでの三年間は平坦なものではなく、部員が七名になった時は先行き暗く淋しい思いにもなりましたが、諦めず粘り強く活動していたあの時の生徒達は実に立派でした。主将という任務を任せられた生徒は、顧問の我々から叱咤激励され、半泣きになりながら難しいチームメイトをまとめてきていました。学校が一つにまとまり自分の母校を応援する心を育てる目的で始まった「全校応援」の夏の大会では、投手を中心に守ることができるようになった翠星野球部は、延長戦も含め、惜敗が続くという悔しい思いを持ち続けながら「今年こそ...」の気持ちで今年度を迎えました。春休みには奈良遠征でスタートしたものの、投手陣の故障もあり苦しいゲームばかり。

ただ、冬季トレーニングの成果もあり、力強い打球も見られ、今夏への期待も膨らんだ感じはありました。春の大会、一回戦はコールド勝ちしたものの、二回戦で相手投手を打ち砕くことができず五点差をつけられ敗れました。五月・六月は実力校とのゲームで実践を積み重ねそのうちに投手陣の立て直しもでき、いざ「夏」へ。一回戦はコールド発進し、全校応援となった二回戦の尾山台戦では猛打が爆発し相手に打ち勝ったというゲーム内容でした。その中でも守備では、得意とするサインプレーでピンチを切りぬけることもできていて、「してやったー!」。全校応援の前で勝利することができ「勝って校歌を」がやつと実現できました。三八年前の松任農の投手だったという堀達夫さんからは「我々も夢を見させてもらいます!嬉しいねえ。」とドカーンと差入れ等を頂き、本当に感謝すると同時に、生徒達の頑張りが様々な人達の心を動かすのだと改めて感じました。だからこそ、これからも翠星高校の生徒達には強く期待したいです。

ガンバレ、翠星!!



### 支部だより

#### 関東支部

昭和三十六年卒

東 建路

関東支部の第一七回総会は十一月十六日(土)正午から、四谷駅前主婦会館にて母校より東出校長、寺田先生のご出席の下、盛大に開催いたしました。

総会式次第に基づき日向さんの司会で村松支部長のご挨拶と校長から母校の近況報告を賜ったのち、東幹事より事業報告・決算報告と来期の事業計画・予算案の説明、濱野監事より会計監査報告を行いそれぞれ承認可決されました。今期の活動は、総会、役員会、三役会の会議の他、気軽に一杯の会、歩く会(春は、キリンビール園と総持寺での観桜会。秋は防衛省市ヶ谷ツアー)更に、百万石の集い、いしかわ県人祭の外部行事にも多数の会員が参加しました。役員改選は、顧問一名の辞任以外は留任。新たに理事に日向邦夫、越村進両氏を推薦。満場一致承認可決し、議案全てを終了しました。加藤理事の乾杯で懇親会の宴に。来賓 二方と会員の自己紹介とこの一年間の近況報告を行い、佳境の中、小林副支部長の発声で母校のご発展と会員各位のご健康を誓いお開きとなりました。



#### 関西支部

昭和二十四年卒

富岸 岩夫

創立五〇周年半世紀を向かえた六星同窓会関西支部総会を去る十月二十日(日)に大阪南船場「日本料理和楽」に於いて母校より東出和夫学校長、寺田修一教諭のご参加の下盛大に開催いたしました。

式次第により徳井外志雄副支部長の司会で、宮岸岩夫支部長のご挨拶と学校長よりのご祝辞と母校の近況報告を頂戴いたしました。事務局から提出された議案について、質疑応答、全員による審議の結果、議案は満場一致で承認可決され総会を終了いたしました。

時に今年の総会は支部組織の継続を答う事が最大のものであつて毎年出席者が減少の傾向に在つて新規加入者が望めない現状にあります。役員の選出や会の継続が危惧されることから臨時役員会を催し、会の運営の議論をしてまいりました。その討議の中で解散の声もあつて会員全員のアンケートを実施する要請があり、その結果「継続する五票、解散する九票、どちらとも言えない一票、意志表示なし二十九票の集計結果から、解散を決め難く向う一ヶ年を検討期間としました。



#### 東海支部

昭和三十六年度卒

西村 嘉紘

六星同窓会東海支部は、昨年五月十八日(土)ホテルサンルートプラザ名古屋にて開催されました。来賓として、中部石川県人会菊田清光副会長、大藏捷直金沢支部長のご参加を戴きました。

今回の総会にて、山本支部長の後任として、昭和三十六年土木科卒の西村嘉紘が努めさせて、頂く事となりました。今後共支部発展の為少しでもお役に立てるよう努力致します。皆々様のご指導ご協力の程宜しくお願い致します。

今年には伊勢神宮式年遷宮直後の正月とあつて、初詣客も例年以上の人数の出ようです。

二〇二〇年東京オリンピック決定、二〇二七年東京・名古屋間リニア中央新幹線と話題も盛り沢山今年度の総会は、五月三十一日(土)を予定。会員相互の親睦をはかりたいと思います。

#### 金沢支部

昭和三十九年度卒

吉田 和夫

平成二五年七月六日(土)午後六時より金沢都ホテルにて開催いたしました。お忙しいなか母校より東出和夫学校長、田端先生がご出席され三九名出席で開催いたしました。

大藏捷直六星同窓会会長兼金沢支部長の挨拶、東出和夫学校長より祝辞と翠星高校の近況報告を賜りました。

総会は式次第に基づき事務局より提出議案、平成二四年度会務報告、会計報告、それに伴う監査の報告があり、平成二五年度の予算案、会務の案の説明提案、質疑応答があり議案は満場一致で可決承認されました。

執行部より今後の課題として同窓生多数の出



### 事務局だより

#### 〔本部〕

##### 会計監査

五月十六日(木)本校校長室

理事会・総会

六月十五日(土)グランドホテル松任

#### 〔支部総会〕

〔金沢支部総会〕

七月六日(土)金沢都ホテル

東出校長 田端教諭出席

席を得るため、名簿の整理、卒年度ごとの幹事の起用等益々活気ある同窓会になるよう検討しようとお願ひをして総会を終了しました。

その後、昭和三二年農業科卒で千田清司氏に「今日迄の農業について」という演題で講演をお願いいたしました。千田清司さんは卒業後、専業農家として水稲十花弁栽培に取り組み、また趣味として椿(ツバキ)の品種改良にも携わり書籍も発行しております。

今日まで農業を生業としての経験を地域にどう恩返ししていくかなど心に響く講演でありました。懇親会も盛

会のうちに終了し、次回も六星の旗の下で会いましょうと約束し、散会しました。



#### 〔関西支部総会〕

十月二十日(日)日本料理和楽

東出校長出席 寺田教諭出席

#### 〔東海支部総会〕

五月十八日(土)ホテルサンルート

プラザ名古屋

大藏同窓会会長出席

#### 〔関東支部総会〕

十一月十六日(土)主婦会館プラザエフ

東出校長、寺田教諭出席